



2月25日、小児病棟に  
機関車トーマスがやってきました！

# 和

第36号 (平成27年春号)



編集：大阪市立総合医療センター 地域医療推進委員会  
(〒534-0021 大阪市都島区都島本通 2-13-22)  
<http://www.osakacity-hp.or.jp/ocgh/>

## 大阪市立総合医療センター

### 3Hの理念

Heart For Public Service

広く市民に信頼され、地域に貢献する公立病院をめざす。

Humane

人間味あふれる暖かな医療を実践する病院をめざす。

High-technology

高度な専門医療を提供し、優れた医療人を育成する病院をめざす。

## 掲載内容

- チーム医療の活動紹介「ストーマケアチーム」
- 専門外来のご案内「てんかん外来」
- がんの診療について「大腸がん」
- 大阪市立総合医療センター「芸術作品のご紹介」
- 市民医学講座等のご案内

## ■ チーム医療の活動紹介 『ストーマケアチーム』



オストメイト  
トイレのマーク

～快適に！トイレはオストメイトトイレでゆったり～

「ストーマ」をご存知ですか？主に腸や膀胱に病気があり、手術によって便や尿の出口をお腹の外に出して作られたものです。そしてストーマから出てくる便や尿は、皮膚が荒れないように、専用の袋（ストーマ袋）を使用して生活されています。また、ストーマは大人だけの病気だと思いませんか？実は年齢は関係なく、赤ちゃんでも作る場合があります。ストーマは赤色で大きさや形、作られる場所も一人一人違います。

私たちはストーマがある方（オストメイトと呼びます）の入院中や外来通院時にストーマ袋の交換や扱い方、皮膚トラブルのケアなどを行い、より快適に生活していただけるよう日々活動しています。

### 《第15回スマイルメイト会》

昨年で15回目の開催となりました。当院で手術された方が中心となって運営されている会です。スマイルメイト会ではオストメイトやそのご家族が、普段の生活の悩みを相談したり、同じような悩みを持つ方からの体験や工夫について気軽にお話しされます。

また、毎年テーマを決めて講演会を開いています。昨年は“ストーマと食事について”をテーマに当院の栄養士 山中昇が講演いたしました。年1回お目にかかることを楽しみにされている方もおられ、私たちはこの会をサポートしています。



### ストーマケアチームメンバー

医師：消化器外科（3名）、泌尿器科（2名）、小児外科（1名）

看護師：外来師長（3名）、皮膚・排泄ケア認定看護師（2名）、看護師（12名）

病棟など：消化器センター、泌尿器・外科系病棟、緩和ケア病棟、小児外科、救急、NICU、ICU、HCU、泌尿器科外来

## ■ 専門外来のご案内

### 「てんかん外来」

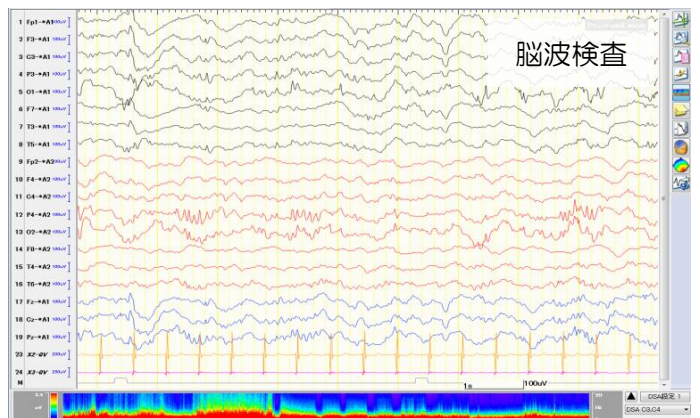
大阪市立総合医療センター 小児神経内科 九鬼 一郎

#### ◆てんかんとは

てんかんとは、熱などを伴わない「てんかん発作」を繰り返す状態であり、神経細胞の過剰な興奮が原因とされています。100人に1人程度の患者さんがいる（日本で100万人以上）とも言われ、特に小児期や思春期に比較的多く認められます。「てんかん発作」は、体全体に力が入り転倒するような危険な発作から、数秒間ボーっとする軽い発作、脳の発達に悪影響を及ぼす発作など様々です。小児期においては適切な管理により完全に治癒するてんかんもおおよそ7割程度あります。しかし現状としては、「とても怖い病気」としての印象が強く、幼稚園・学校生活や社会活動に制約を受けている患者さんも少なくありません。個々の患者さんにおいて、正確な診断、適切な治療、正しい情報提供がなされることにより、患者さんの人生が大きく変わることもあります。

#### ◆てんかんの診療について

「副作用のない治療によるてんかん発作の完全抑制」は、患者さんとそのご家族そして治療を担当する医療者にとって切実な願いです。複数の抗てんかん薬を分量試みても発作が抑制されない患者さんを対象に、新規抗てんかん薬による治療、食事治療（ケトン食治療）、臨床試験も行っております。また、外科手術により発作が消失し、日常生活の質が驚くほど改善することがあります。外科手術には、てんかんの原因となる病変を取り去る治療、てんかんの異常なネットワークを遮断する治療、発作を抑制する装置を埋め込む治療（迷走神経刺激療法）などがあります。



#### ◆当院の専門外来「てんかん外来」

当院は日本てんかん学会認定研修施設で、複数のてんかん専門医が診療にあたっています。外来では、先ず問診と診察を行い、「脳の構造」を調べる検査（CTやMRI）や「脳の機能」を調べる検査（脳波検査や脳核医学検査）を組み合わせる評価し、適切な治療を提供します。集中的な内科治療が必要な場合は入院にて精密検査（ビデオ脳波同時記録）・専門的治療を行い、外科治療が必要な場合は小児脳神経外科と協力して包括的にてんかん診療を行っています。



小児神経専門外来（毎日）、てんかん外来（水曜日午後と金曜日午前・午後）にて専門的治療を行っています。外科治療に関しては、第4週の午後にてんかん外科専門外来があります。当院てんかん外来を受診される方は、「小児神経内科」あての紹介状をご用意いただき、地域医療連携室でご予約をお取り下さい。病名を確認後、予約をお取りいたします。

## ■ がんの診療について

### 「大腸がん」

大阪市立総合医療センター 消化器外科 たちもり 日月 亜紀子

#### ◆大腸がんについて

大腸は消化吸収が行われた食べ物の最終処理をする消化管で主に水分を吸収します。長さは約 1.8m で口側から肛門側に盲腸、上行結腸、横行結腸、下行結腸、S 状結腸、直腸にわけられます。

大腸がんは、腺腫といわれる良性のポリープががん化して発生する場合と正常粘膜に突然がんが発生する場合の 2 通りがありますが、ほとんどは良性のポリープががん化することで発生します。

大腸がんは食事の欧米化、特に動物性脂肪やたんぱく質の過剰摂取などにより、日本でも近年急速に増えています。男性では、胃、肺、前立腺について多く、女性では、乳腺の次に多いがんとなっており、毎年約 12 万人が罹患しています。大腸がんの死亡率は、男性では、肺がん、胃がんについて第 3 位、女性では第 1 位です。

#### ◆大腸がんの症状

早期大腸がんでは、ほとんど症状はありません。進行すると下血、血便、便秘、下痢、貧血、腫瘍触知、腹痛、腸閉塞などの症状が現れます。



進行大腸癌の大腸内視鏡写真・注腸写真

#### ◆大腸がんの検査

検診では、便の血液混入の有無を調べる「便潜血検査」が行われます。

検診で異常を指摘された場合や症状を認める場合は、肛門からバリウムを注入し全大腸を検査する注腸造影検査や肛門から内視鏡を挿入する大腸内視鏡検査を行います。

大腸がんと診断されれば、CT や超音波検査、MRI などでは他臓器への転移の有無や周囲浸潤の有無を調べます。

#### ◆大腸がんの治療

粘膜あるいは粘膜下層の浅い層までのがんの場合、内視鏡的に切除を行います。

粘膜下層の深い層まで進んでいるがんの場合は、がんのある腸管と周囲のリンパ節を手術で摘出します。手術の方法は、開腹手術や腹腔鏡下手術があります。腹腔鏡下手術の有効性についてはまだ検討段階ですが、手術時間は長くなるが創が小さく痛みが少ない、出血量が少ない、腸管運動の回復が早い、在院日数が短いなどの利点があります。

他臓器への転移を伴っている場合には、転移の程度によって治療方針が変わります。大腸切除もしくは人工肛門造設術を行い、その後、転移臓器の手術切除もしくは抗がん剤治療を行います。転移の程度がひどい場合には、大腸切除は行わず、抗がん剤治療を行う場合もあります。

いずれにしても、早期発見、早期治療が肝心です。少しでも気になる症状があればお近くの消化器内科を受診することはもちろん、症状がなくても市のがん検診などを受診するようにしてください。



当院での  
腹腔鏡下大腸がん手術の様子

#### 当センターが取り扱うがんの種類

肺がん・縦隔腫瘍／乳がん／胃がん／大腸がん／食道がん／肝がん／胆嚢がん・胆管がん／膵がん／前立腺がん／膀胱がん／腎がん／尿路がん／精巣がん／血液腫瘍（白血病、リンパ腫など）／子宮がん／卵巣がん／脳腫瘍／骨軟部腫瘍／頭頸部がん／小児がん／皮膚がん／原発不明がん／性腺外胚細胞腫瘍／眼腫瘍／口腔がん

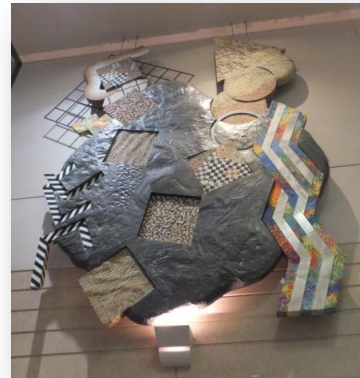
がんのこと一人で悩まないで！ 相談してください。 がん相談支援センター（電話：06-6929-1221）

## ■ 大阪市立総合医療センター 芸術作品のご紹介

病院は、病気を治療するだけでなく心を癒すための空間を備えていなければなりません。  
当センターでは、来院される方々のために癒しの空間づくりとして、また、療養生活を送ってられる患者さんが少しでも快適な環境の中で療養していただけますように様々な芸術作品を掲示しています。



「精神の門」中嶋 寛 作  
正面玄関前



「風景の断章Ⅰ」↑  
「風景の断章Ⅱ」↓喜井 豊治 作  
1階会計上部壁面にあります



「無限」穂積 毅重 作  
1階診察受付2手前



今年度の講座も  
ふるってご参加  
ください！

### 市民医学講座等のご案内

7月18日(土)	小児医療センター講演会
9月12日(土)	市民医学講座「知っ得! なっ得! 医学講座」
11月4日(水)	市民公開糖尿病ゼミナール
11月9日(月)	日本肝臓学会市民公開講座
12月12日(土)	市民医学講座「知っ得! なっ得! 医学講座」
H28年3月12日(土)	市民医学講座「テレビに負けない家庭の医学」

詳細は決まり次第、チラシ、ポスター、ホームページなどお知らせいたしますのでご期待ください。  
※ただし、都合により日程などを変更する場合があります。